

平成25年度 夏号

銚子市立病院 広報誌

しおかぜ



白濱 龍興 院長

## 院長挨拶

### 常に患者様の目線で

再開となった銚子市立病院も早いもので3年が過ぎました。本年はいよいよ4年目の年で、まさに正念場の年となります。

昨年、8月に療養病棟を、10月には手術室をオープンしました。白内障の手術や整形外科の手術、大腸ポリペクトミーなどを行い、今年は消化管等の手術も具体的に視野に入ってまいりました。外来患者様も暫時増え続けて毎月約7,000人を数えるまでになり、カルテ番号も悠に超えました。これもひとえに市民の皆様方のご理解とご支援、ご協力の賜物と心から感謝しております。

現在週日の日中救急および夜間帯の救急を週2回(水・木)行っております。鋭意24時間救急日を増やし市民の皆様方に安心して受診できる病院を目指し、常に患者様と同じ立場に立って、患者様の目線で医療をご提供していきたいと思っております。あわせて職員が働きたくなる病院でありたいと思っております。

それをより現実のものとするためにも、医師や看護師をはじめとする医療スタッフの充足が喫緊の課題であるという事は本年も変わりありません。

私達一同、銚子市の地域医療を支えるために、力を振り絞って頑張る所存です。皆様方のより一層のご理解、ご指導、ご支援を賜りたいと思っております。

この1年が皆様にとって良い年でありますように、祈念いたしております。

#### 掲載記事の訂正

本広報誌夏号記載「院長挨拶」のなかで、誤った記述がございましたので訂正いたします。

正……カルテ番号も13,000を悠に超えました。

誤……カルテ番号も悠に超えました

## あらたに銚子市立病院へ来て下さった常勤の先生方



**益田 将 医師** 内科常勤医

2008・東京大学医学部卒  
2008・藤枝市立総合病院  
2010・東京大学医学部皮膚科学教室etc…

病棟と皮膚科外来を担当しています。



**鬼怒川 次郎 医師** 眼科常勤医

1996・順天堂大学医学部医学科卒  
1998・東北大学眼科入局  
2008・東北大学病院眼科助教etc…

手術を中心に、質の高い医療を提供していきたいと考えています。



**間宮 俊太 医師** 外科常勤医

1994・千葉大学医学区部卒  
2004・千葉大学医学部付属病院 食道胃腸外科  
2010・鹿島労災病院 第2外科部長etc…

内視鏡手術(胃カメラ・大腸カメラ)にも力を入れていきます。



**齋藤 洋茂 医師** 外科常勤医

1994・旭川医科大学医学部卒  
2006・千葉大学医学部付属病院 食道胃腸外科  
2011・船橋市立医療センター外科医長etc…

外来、病棟にと頑張ります。



**菅 正樹 医師** 内科常勤医

2009・千葉大学医学部卒  
2009・成田赤十字病院  
2010・千葉大学病院etc…

地域医療の現実を知り、地域医療の役に立つように頑張ります！！

# WELCOME



# 銚子！！

## 各科からのお知らせ

### 【看護部】

病院が再開してから、4年目に入ろうとしています。当初は内科診療だけでしたが、どんどん科が増え、現在では10科までになりました。患者様の来院数もそれに伴い増えてきています。毎日診療していない科があったり、科によって開始時間が違っていたりして、患者様には覚えにくいところがあり御迷惑をお掛けしている部分があるかと思いますが、患者様が安心して来院できる笑顔のある外来を心掛けスタッフ全員で頑張っておりますので、よろしくお願い致します。



### 【薬剤科】

現在薬剤科は、主に入院患者様の薬の調剤、服薬指導、および注射薬セットを中心に業務を行っております。特に力を注いでいる部分は、「ジェネリック医薬品」の導入です。ジェネリック医薬品は「先発品」と同じ成分でつくられており、効能効果もほとんど同じです。先発品が開発販売されてから、5年から10年経過しますと、先発品の特許が切れ、ジェネリック医薬品の販売が認められます。開発費がほとんどかからないゆえに、先発品よりも安価です。薬剤の適切な情報提供や、ジェネリック医薬品導入による薬剤の自己負担減額減少により、患者様にやさしい医療を目指していきたいと思っております。



### 【放射線科】

最近検診でもCTが使用されることが多くなり、肺がん検診では普段の検査よりさらに被ばくの低減を目指しております。また大腸CTという精度は高いままで身体的負担を軽減できる検査を導入しております。この検査は内視鏡では大変だった前処置や苦痛が軽減されております。MRIでも少しでも多くの患者様が予約でお待ちすることの無いよう画像の質はそのままに時間を短縮できるよう努めております。患者様の精神的負担も軽減するために、検査の説明は納得できるまで行っております。放射線科では質はそのままに、患者様のいろいろな負担を軽減することが目標です。



### 【栄養科】

栄養科では、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の疾病をお持ちの患者様へ集団および個別の栄養相談を行っております。集団栄養相談は毎月第4金曜日(6月28日を予定)、外来の個別栄養相談は毎週火曜日と金曜日に実施しております。どちらも予約制となっておりますので、相談をご希望される際には内科の医師、看護師までお声掛けください。

### 【リハビリ科】

当院リハビリテーション科は専属医師1名と理学療法士4名で急性期～生活維持期の患者様のリハビリテーションに対応しています。対象疾患としては肩、膝、腰の痛みなどの整形疾患、脳梗塞などの脳血管疾患、内科疾患において安静による身体機能の低下とさまざまな疾患に対応しています。「患者様の悩みを共有する・生活の質の向上」を念頭に「個別性」を踏まえた質の良いリハビリテーションを提供していくことをスタッフ一同心掛けています。



### 【検査科】

ABR検査とは、赤ちゃんやお年寄りの方など、音が聞こえたかどうかうまく返事できない方に行う聴力検査の事です。また、聴力に障害があることが分かった時は、障害のある場所を明らかにするためにも行います。その他には、神経伝道検査の実施や、手術時に生じる脳幹の機能異常を調べたり、脳死判定にも使われています。



ABR検査装置

### 【検診部】

日増しに夏の訪れを強く感じる季節となりました。当院の検診室も立ち上げから約1年とようやく新緑の頃合いではございますが、市民の皆様からのご意見をいただきながら、少しずつではありますが検査項目も増えてきております。現在は、市の特定健診・乳がん検診・胃癌検診に加え、脳ドック・肺CT・大腸CT・メタボCT・骨密度検査などの健康診断を行っており、6月からは、18歳～39歳までの若い世代の健康診断(自己負担1,000円)も受け付け開始いたします。健康診断についてご不明な点などございましたら、お気軽にお問合せください。



# お知らせ



## 【糖尿病教室】開催について

糖尿病は生活習慣病の一つで、その治療には自分の生活習慣(食事、喫煙、運動など)を理解・管理する事が大切です。そのためには正しい糖尿病の知識を身につける必要があります。医師・看護師・栄養士がチームを作り教室を行っていきます。月1回程度の開催を予定しています。糖尿病のついて一緒に学んで行きましょう。(内科外

## 【銚子市立病院 市民講座開催について】 入場無料



「銚子市民を癒から守る」をテーマとして一般市民の皆様を対象とした、当院主催の市民講座が開かれます。

### 【講演】

「胃癌」 羽成 直行先生 (千葉大学食道胃腸外科助教)

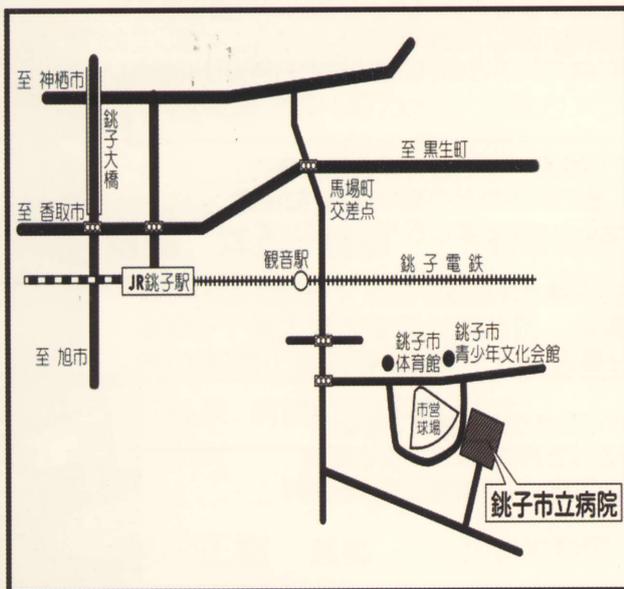
「大腸癌」 宮内 英聡先生 (千葉大学食道胃腸外科講師)

### 【特別講演】

「食道癌」 松原 久裕先生 (千葉大学食道胃腸外科教授)

場所:銚子商工会館

日時:平成25年6月1日(土) 14:00~



平成25年5月22日(水) 防災訓練

### 【編集後記】

銚子市立病院広報委員会では、長らくお休みさせて頂いておりました広報誌「しおかぜ」を再発刊いたします。定期的に発行できるよう努力してまいりますので、宜しくお願い致します。